

鳴門第一中学校で環境学習会を開催しました。

鳴門第一中学校ボランティア部の部員を対象に、新池川排水機場のポンプ増設に伴う見学会を開催し、新池川の水質調査および水質改善についての環境学習を実施しました。

【実施概要】

日 時：平成 23 年 8 月 22 日（月） 10：20～11：40

場 所：新池川排水機場（鳴門市撫養町南浜）

参加者：新池川をきれいにする会 約 15 名
鳴門第一中学校ボランティア部 8 名（部員 7 名、教員 1 名）
徳島県東部県土整備局 鳴門庁舎 4 名
徳島県東部県土整備局 徳島庁舎 2 名
フジタ建設コンサルタント 5 名
その他（鳴門市役所、施工業者等） 約 10 名

内 容：1 新池川排水機場の説明 徳島県東部県土整備局 鳴門庁舎
2 水質改善についての説明および水質調査 フジタ建設コンサルタント

【活動状況】

○新池川排水機場の説明

新池川流域の浸水被害の軽減を図るために、新たに増設されたポンプの役割や効果について説明をうけました。その後、実際にポンプや除塵機の見学をしました。





ボランティア部の一人が代表して始動スイッチを押し、その後ポンプからどのようにして水が吐き出されるのかを確認しました。

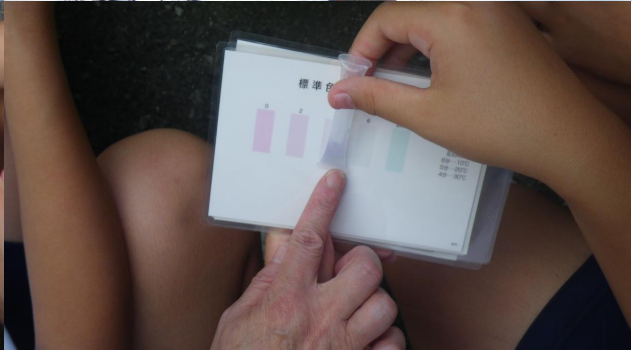


○環境学習会

植栽いかだや導水による水質改善に向けた取り組みについて学びました。



その後、パックテスト (COD) を使用し、新池川と撫養川の水の水質調査を行いました。測定結果は、新池川が 8、撫養川が 4~8 でした。結果に多少ばらつきはありましたが、新池川より撫養川の方がきれいということがわかりました。



透視度計を使用し、新池川と撫養川の水の透明度を測定しました。結果は、新池川が 20cm、撫養川が 35cm でした。

